

木村黙老の蔵書目録 (二)

—多和文庫蔵『高松家老臣木村亘所蔵書籍目録残欠』下—

三宅 宏 幸

三、翻刻『高松家老臣木村亘所蔵書籍目録残欠』その二

本稿では前稿に引き続き、多和文庫蔵『高松家老臣木村亘所蔵書籍目録残欠』の十五丁表から二十九丁裏までを翻刻する。目録の番号は五十三番からの続きとなる。

前稿の翻刻箇所では、中国白話小説や漢籍、漢詩、随筆、蘭語、外事、漂流記、紀行文、武器、兵法など、様々なジャンルの書名が確認できた。今回翻刻する箇所には、和歌や神道、通史、国学、医療、図譜、地誌、茶書、小説、批評などが掲載され、中には黙老著述の写本随筆「聞ま、の記」「祝聞ま、の記」(28才)が見える。また、「南総里見八犬伝」(24ウ)『開卷驚奇俠客伝』『椿説弓張月』『近世説美少年録』『新編(局)玉石童子訓』(25才)などの馬琴読本や、馬琴との交流によって蔵したと思しき『近世物之本江戸作者

部類』(29才)、建部綾足著『本朝水滸伝』(安永^{一七七三}二年刊)の批評『本朝水滸伝初輯評』(29才)、中国白話小説『水滸後伝』の批評『半閑窓談』(28才)、『続西遊記評 後西遊記評合本』(29才)など、馬琴に近い人物にしか所蔵できないであろう書籍が多く含まれる。このことから、本目録が黙老と馬琴との関係を示す貴重な資料であることがうかがえよう。

今後はさらに、本目録が持つ意義や活用方法についても検証していく必要がある。

最後に、改めて、貴重な資料の翻刻を許可して下さった多和神社宮司の松岡弘泰氏に、心より御礼申し上げます。

【附記】本稿はJSPS科研費、若手研究「木村黙老の文事に関する基礎的研究」(18K12292)の助成を受けた成果の一部です。

【凡例】

- ・ 仮名遣いは原本に準じた。
- ・ 漢字は旧字体を新字体に改めた。
- ・ 割書されている書名は「 / 」で表した。
- ・ 誤っている書名表記もあるが、そのまま記した。
- ・ 合冊の場合、「()」で示した。
- ・ 各書名の右肩に朱で記された書名の頭文字のカナ、およびいくつかの書名の下に付された朱の○は、現段階では誰の筆跡であるかや○の基準が不明なため省いた。
- ・ 書名や補足の朱書き部分は「へ」で表した。
- ・ 原本に丁付はないが、末尾に(15オ)(15ウ)のように筆者が私に付した。

【翻刻】(十五丁表、五十三番の続きから)

- 一 御百首和歌 一冊
- 一 古今伝授切紙口伝書 一冊
- 一 狂歌新奇 一冊
- 一 靈元院御製歌^集 一冊
- 一 土御門院百首 一冊
- 一 水無瀬御法楽 一冊
- 一 山室氏追悼和歌 一冊
- 一 永昌院様御詠 一冊
- 一 無異草 一冊
- 一 菊のきせわた^{合本} 一冊
- 一 古今灌頂口伝 一冊
- 一 御年賀和歌集 一冊
- 一 なけきの詞 一冊
- 一 源氏物語 一冊
- 一 詞の千尋 一冊
- 一 千五百番歌合 一冊
- 一 太田道知千首 一冊
- 一 御奉納和歌五十首 一冊

- 一名所四十八首和歌 一冊
- 一十竹叟百首 一冊
- 一手尔於葉口伝 一冊
- 一狂歌画像作者部類 二冊
- 一四季部 一冊
- 一内侍所千首和歌 一冊
- 一武者小路実陰卿口授 一冊
- 一冷泉為村卿詠草 一冊
- 一詠歌集 一冊
- 一通村公和歌集 四冊
- 一草庵和歌集 三冊
- 一正誤かなつかひ 一冊
- 一吉田惟翁百首 一冊
- 一集外歌仙 合本 一冊
- 一俊成卿述懷百首 一冊
- 一平忠度詠草 一冊
- 一正親町大納言公通集拔書 一冊
- 一法文五十首和歌 一冊

┌ (15才)

- 一詠百首和歌 合本 一冊
- 一無水瀨殿富士五十首 一冊
- 一寂蓮集 一冊
- 一一百体百人首 一冊
- 一仮名つかひ和書 一冊
- 一中院内府通茂卿口授 一冊
- 一道歌心写画 一冊
- 一五十四番 一冊
- 一部類現葉集 十六冊
- 一仮名遣近道 一冊
- 一西三條実隆公御文 一冊
- 一十六夜日記 一冊
- 一[※]徹記物語 一冊
- 一狂歌百人一首 一冊
- 一草庵和歌集類題 一冊
- 一夫木集拔書 二冊
- 一荻の枝折 二冊
- 一後水尾院御集 一冊

└ (15ウ)

一 梶の葉	一冊	一 俳諧歳時記 <small>欠本</small>	一冊
一 近代不可読言葉并註解歌	一冊	一 和歌梯 <small>欠本</small>	一冊
一 芳雲集	八冊	五十五番	十冊
一 烏丸資慶卿消息并詠歌一体	一冊	一 和名類聚鈔	十冊
一 竹園抄	一冊	一 冠辭統紹	七冊
一 為久卿御歌	一冊	一 和訓栞	三十四冊
一 催馬樂	二冊	一 松屋叢書 <small>考</small>	三冊
一 吉川惟足温泉記	一冊	一 冠辭考	十冊
一 詠歌大概	一冊	五十六番	
一 四十二の物あらしひ	一冊	一 古事 <small>○</small> 伝 <small>証</small>	四十八冊
一 古今和歌集	一冊	五十七番	
一 家嚴遺墨	一冊	一 日本書紀	十五冊
一 古言梯	一冊	一 大系図	三十冊
一 詠歌集	一冊	一 伊勢国北畠系図	一冊
一 氷心院様御筆	一冊	一 越智系図	一冊
一 実陰公和歌集	四冊	五十八番	
一 渚の錦 <small>欠本</small>	一冊	一大日本史	七十二冊
一 まさな草 <small>欠本</small>	一冊	五十九番	
		一 烈祖成蹟	十六冊

「(16才)

- 一 有斐録
- 一 近世畸人伝
- 一 同 続
- 一 兼好法師伝記考証
- 一 雪山広沢二老伝
- 一 三齋公年譜
- 一 先民伝
- 一 摠見院殿抄
- 一 平島記
- 一 幽齋公年譜
- 一 名家略伝
- 一 先哲叢談
- 一 同 後編
- 一 同 年表
- 一 風流志道軒伝
- 一 前賢故実
- 一 小里記
- 一 闇齋先生年譜

三冊
五冊
五冊
五冊
三冊
三冊
二冊
一冊
二冊
二冊
四冊
四冊
四冊
一冊
二冊
二冊
二冊
一冊

「(17ウ)

- 一 先達遺事
- 一 折たく柴の記
- 一 六十三番
- 一 遺老物語
- 一 武辺話
- 一 良将達徳抄
- 一 島原実記
- 一 卜齋記
- 一 武家盛衰記抄書
- 一 遺老物語
- 一 事跡合考
- 一 一元和先鋒草録
- 一 六十四番
- 一 本草綱目
- 一 六十五番
- 一 病家須和
- 一 宋板傷寒論
- 一 温泉記

三冊
三冊
二十冊
三冊
十冊
一冊
一冊
一冊
一冊
五冊
五冊
一冊
三十八冊
八冊
四冊
一冊

「(18オ)

一 蘭葉鏡原	三冊	一 草木錦葉集 <small>前集</small>	三冊
一 灌水伊呂波歌	一冊	一 同 <small>後集</small>	四冊
一 相學發揮	二冊	一 琉球草木貝石	一冊
一 相法神心論	二冊	一 一角纂考	一冊
一 麻疹精要方	一冊	一 本草啓蒙名疏	七冊
一 解體新書	五冊	一 質問本草	五冊
一 黴瘡証治秘鑑	二冊	一 六物新志	二冊
一 医範提綱	三冊	一 鯨志	一冊
一 手大陰肺經	一冊	一 菩提樹之弁	一冊
一 遠西医方名物考	十五冊	一 蘭碗摘芳	三冊
一 禁鍼禁灸	一冊	六十七番	一冊
一 医事集成宝函	三冊	一 衣裡珍玉	一冊
一 痘瘡養生訣	一冊	一 魚貝譜	三冊
一 南北相法	五冊	一 蘭碗摘芳	二冊
一 同 <small>後篇</small>	五冊	一 蜜蜂之図説	一冊
一 金銀良治秘伝書	一冊	一 怡顏齋食品考	四冊
六十六番		一 南蘋実譜	三冊
一 花彙	四冊	一 菌譜	二冊
一 本草綱目啓蒙	二十七冊		

「(18ウ)

一本草図彙	廿一冊	一同 獸譜	六冊
一北雪余談	一冊	一本草図譜	十二冊
一牧之雜稿	一冊	六十九番	十一冊
一藥品手引草	二冊	一農業全書	一冊
一蘭翁万虫之図	二冊	一石綿論	六冊
一楮鞭会業論定品物纂	一冊	一汝南圃史	一冊
一皇和魚譜	一冊	一秋七草考	二冊
一泰西本草名疏 <small>附録共</small>	一冊	一春七草考	一冊
一北越雪譜	三冊	一火浣布略説	一冊
六十八番		一農具弁利論	三冊
		一大和本草	九冊
一魚鑑	二冊	七十番	
一飼筆鳥	十冊	一成形図説	三十冊
一觀文禽譜	六冊	一信奥日光草木写占	二冊
一衆鱗図譜	一冊	一植学啓原	一冊
一東坡物類相感志	一冊	一日本山海名物図会	五冊
一人參攷	一冊		
一桜林	四冊	一温泉記	一冊
一衆禽図譜	一冊	一随観写真	五冊

┌ (19才)

└ (19ウ)

一 山海名産図会	五冊	一 十万石出陣積	一冊
七十一番		一 勤書	一冊
一 御触書	五冊	一 的刑録	一冊
一 刑罪大秘録	一冊	一 御高札写	一冊
一 江戸官鑰秘鑑	五冊	一 東照宮御書	一冊
一 幕府年表	四冊	一 御年譜	合本一冊
一 辻番所一件	一冊	一 公裁録	四冊
一 御当家御年譜	一冊	一 官中秘策	十二冊
一 水「破れ」例	一冊	一 上水記	一冊
一世録記	二冊	一 御書付留	一冊
一 公事方御定書并伺之上被仰渡書付目録	一冊	一 松平越中守殿被仰渡	一冊
一新御式目	一冊	一 関東張里撰譜	一冊
一 西山遺事	一冊	七十二番	一包
一 御仕置書	一冊	一 西丸御表御座敷絵図	一冊
一 国郡石商		一 外戚伝	四冊
一 京都公家	合本一冊	一 兼山麗沢秘策拾遺共	八冊
一 咬嚙化		七十三番	
一 荷積覚書	一冊	一 消暑漫録	五冊
		一 那須与一宗高	一冊

「(20才)」

一 統日本王代一覽	四冊	一 仙台藩鑑	一冊
一 上総国村高帳	一冊	一 御旗本武鑑	五冊
一 北條分限帳	一冊	一 天保武鑑 <small>二部</small>	八冊
一 遠江国寺社帳	一冊	一 武家格例式	一冊
一 天明武鑑	三冊	一 宝曆武鑑	二冊
一 文政武鑑	四冊	一 文政武鑑 <small>欠本</small>	二冊
一 御用掛御役人付	一冊	七十六番	
一 武家格例	一冊	一 東山志図	二冊
一 明和武鑑	五冊	一 撰津名所図会	十二冊
一 安永武鑑	三冊	一 河内名所図会	六冊
一 大成武鑑	一冊	一 鹿島参詣図会	三冊
		一 浅草寺志	三冊
		一 和泉名所図会	四冊
		一 都名所図会	十一冊
一 大武鑑	四冊		
一 武家職原抄	二冊		
一 井地国字解	一冊		
一 武蔵国郡郷帳	三冊	一 江戸砂子	六冊
一 太平武鑑	一冊	一 統江戸砂子	五冊
一 薩州分限帳	一冊	一 岐蘇路名勝図	一冊
一 甲斐国三郡郷村高帳	一冊	一 寛文中諸国路程記	一冊

┌(21ウ)

┌(22才)

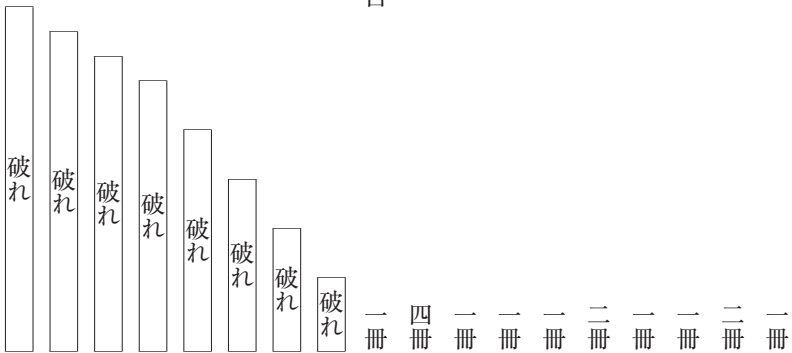
七十七番

- 一 東海道名勝図絵
- 一 尾張名勝図絵
- 一 木曾路名所図絵
- 一 紀伊国名所図絵初三篇
- 一 伊賀名所記
- 一 駿河国志
- 一 佐州図
- 一 日光山名跡志
- 一 鹿兒藩名勝考
- 一 大和名勝図絵
- 一 海邦名勝志
- 一 美作国風土記
- 一 紀伊国志
- 一 奥州信達聞見録
- 一 江戸名勝図絵
- 一 日光名勝記
- 一 岐蘇路安見絵図

七十八番

- 一 仙家生花秘伝鈔
- 一 聞書目錄共
- 一 茶入之図書
- 一 煎茶早指南
- 一 花月集後編
- 一 寸法之書
- 一 夜会一件
- 一 風呂草之部
- 一 いつみ草
- 一 正風遠州流插花独稽古
- 一 插花稽古百首
- 一 秘伝図式
- 一 茶道早合点
- 一 台天目
- 一 花月集前編
- 一 喫茶余録〔初ノ篇〕
- 一 手前書扣
- 一 道具之書

「(22ウ)



一 三百條	破れ	一冊
一 百ヶ条	破れ	一冊
一 和漢書画	破れ	一冊
一 十插花稽古	破れ	四冊
一 七十九番	破れ	一冊
一 一語解	破れ	一冊
一 大和事始正誤	破れ	一冊
一 合類節用集	破れ	一冊
一 雅俗要文	破れ	一冊
一 八十番	破れ	二冊
一 新製地球万国図説	破れ	三冊
一 江南通志 <small>欠本</small>	破れ	一冊
一 押輿図説	破れ	二冊
一 平定準噶爾方略抄	破れ	二冊
一 地球全図略説	破れ	一冊
一 西説観象経	一帖	一冊
一 万国地理図	一冊	一冊
一 畿内治河記	一冊	一冊

一 奥羽海運録	一冊
一 星像比較録	一冊
一 天経或問	二冊
一 一同 図	一冊
一 曆象新書	四冊
一 大略天学名目抄 [二名天経 / 或付録]	一冊
一 遠西観象図説	一冊
一 疏論提要	一冊
一 疏論志	一冊
一 三才究理頌	二冊
一 新製天地二球用法記	三冊
一 本朝河功略記	一冊
一 海路湊港記	二冊
一 田畝里程考	一冊
一 西洋列纏度図 <small>星</small>	一冊
一 八十一番	一冊
一 御宝物図絵	一冊
一 王子村若一王子祭田楽躍目録	一冊

┌ (23ウ)

一 蛻庵心經	一冊	八十二番	
一 官觸真言	一冊	一三緣山志	十二冊
一 虛无僧会下覺	一冊	一 兩部神道口決鈔	六冊
一 讚州屋島緣起并略図	一冊	一 茅余草章欠本	一冊
一 護竜山長光寺出現觀音之図	一冊	一 积氏要覽	一冊
一 弘法大師正伝	一冊	八十三番	
一 寺格帳	二冊	一 里見八犬伝	
一 法華經入疏	十二冊	初篇 五冊	二篇 五冊
一 阿育塔書	一冊	三編 五冊	四編 四冊
一 日本靈異記	一冊	五編 六冊	六編 六冊
一 本化正宗靈簿	一冊	七編 七冊	八編 十冊
	┌ (24才)	九編上帙 六冊	
一切支丹伝來記	一冊	九編中帙 七冊	
一 須弥山儀銘并序和解	二冊	八十四番	
一 日光山縁起	一冊	一 里見八犬伝	
一 悉曇字記聞書	六冊	九編下帙 從八至五十三	五十冊
一 名義集	七冊	一 犬夷評判記	三冊
一 宗門略列祖伝	四冊	八十五番	
一 仏国曆象編	五冊	一 開卷驚奇俠客伝	

「(24ウ)」

- 初編 五冊
- 二編 五冊
- 三編 五冊
- 四編 五冊
- 一繪本故事談 九冊
- 一町々吉兆都繁栄 一冊
- 一新編玉石童子訓 五冊
- 八十六番
- 一近世説美少年録 五冊
- 初編 五冊
- 二編 五冊
- 三編 五冊
- 一椿説弓張月 六冊
- 前編 六冊
- 後編 六冊
- 続編 六冊
- 拾遺 五冊
- 残編 六冊
- 一画本玉藻譚 五冊
- 八十七番
- 一元明清書画人名録 二冊
- 一皇朝名画拾彙 五冊
- 一画工便覧 六冊

一画道独稽古

- 一画本早引 二冊
- 一漢画指南 二冊
- 一北斎漫画 十一冊
- 一あつま手ふり 一冊
- 一投卦弁道双六 一枚
- 一本朝画纂 一冊
- 一公長画譜欠本 一冊
- 一墨水画塵 二冊
- 一宮城野 三冊
- 一繪本早引前二あり 一冊
- 一画乗要略 二冊
- 一太秦牛祭画卷 一冊
- 一早稽古 一冊
- 一盆絵独稽古初篇 一冊
- 一浮世画譜 一冊
- 一花鳥画式 一冊
- 一列僊図賛 三冊

「(25オ)」

一 華陽皮相	二冊	一 論語写本	一冊
一 同 原稿	一冊	一 全書御聞書	一冊
一 三体画譜	一冊	一 今般一七日引目鳴弦修法之筆記	一冊
一 芥子園画伝	三冊	一 節公大祭祀	一冊
一 八十八番		一 謡本二冊之内欠	一冊
一 洞蕭曲	一冊	一 太鼓書	一冊
一 外仕舞囃謡大成	一冊	一 婚礼罌粟袋	二冊
一 下懸酒宴小謡	一冊	一 大鼓頭付謡	二冊
一 同 異本	一冊	一 下懸囃謡大成目録	一冊
一 二見真砂	一冊	一 肥後国舞々唱歌	一冊
一 おいまつ考	一冊	一 糸竹初心集序	一冊
一 尺八譜引	一冊	一 尺八考	一冊
一 節截考	一冊	一 隆達節唱歌	一冊
一 熊谷陣屋段	一冊	一 大しよくわん	一冊
		一 明楽器図式	一冊
		一 鄙事記	一冊
一 伊ふき	一冊	一 日光御行列書	一冊
一 おり形大全	一冊	一 延宝刻武家節用集	一冊
一 人面瘡図説	一冊	一 算孝稽古大全	一冊
一 知不足齋叢書	一冊		

┌ (25ウ)

一 算李安見	一 冊	一 誹諧鱗	一 冊
一 算法卷一	一 冊	一 新居偶述	一 冊
		一 唐人鬢今国性爺	一 冊
		一 清好帖	一 冊
一 東都集古帖	一 冊	一 忠義水滸伝	四 冊
八十九番		一 金聖歎批評水滸伝	四 冊
一 如是我聞 ^{二部}	二 冊	一 根南志草	一 冊
一 同 後編 ^{欠本}	一 冊	一 千羽鶴打形	一 冊
一 妙々奇談	二 冊		
一 妙々奇談弁正	二 冊		
一 街廻噂	四 冊	一 墓所一覽	一 冊
一 肉蒲団	四 冊	一 なにはなまり	二 冊
一 襪土一覽	一 冊	一 吉原細見記	一 冊
一 子犬つれく	一 冊	一 倭陰隱逸伝 ^{二部}	二 冊
一 刪笑府	一 冊	一 茶菓詩	一 冊
一 陶犬新書	三 冊	一 翻草育目	一 冊
一 天保山百首	一 冊	一 江戸名物詩初編	一 冊
一 天狗髑髏鑿定縁起	一 冊	一 飛花落葉	一 冊
一 論妙々奇談	一 冊	一 風來六都集 ^{欠本}	一 冊
一 ひた噂の評	一 冊	九十番	

┌ (26才)

└ (26ウ)

一 老人養草	三冊	一 国家金銭譜	一冊
一 養生物記	一冊	一 半間窓談	一冊
一 埋麿発香 <small>二部</small>	二冊		
一 白石先生鬼神論	二冊		
一 七録	一冊		
一 墨水遊覧誌	一冊	破れ	三十一冊
一 翠幹一技	一冊	破れ 三番	
一 清道光二十年時憲書	一冊	一 康熙字典	四十一冊
一 曆法	一冊	一 円機活法	二十冊
一 宝甲戌曆 <small>合本</small>	一冊	九十四番	
一 慶長江戸図考	一冊	一 聞まゝの記	二十四
一 寛政曆	二冊	秘籠	二
一 天保五曆	一冊	一 釈尊御一代図会	五
一 文政十四曆	一冊	杖頭囊	二
一 十悪八議八虐六儀帖	一冊	九十五番	
一 「統饗譜 桐野展観目録」/五行間 地図目録 <small>合本</small>	一冊	一 統聞まゝの記	二十五
一 伴大納言絵詞考証	一冊	九十六番	
一 かたそきの記	一冊	一 穆公遺事	一
一 海底録	一冊	一 弓材六種考	一
		一 御系図	一

「(28才)

一 廿日草	一	一 貞丈家訓	一
一 御系図略記	一	一 遊戯三昧	一
一 当時年中行事	一	一 仰高録	二
一 独考追加共	三	一 明君秘書	二
一 色道大鑑	欠本二	一 藁囊輻輳	二
一 独考論	二	一 近世物之本江戸作者部類	二
一 我衣	一	一 近世商賈狂歌合	一
一 兎園小説	九	一 本朝水滸伝初輯評	一
一 三ツ葵御紋考	一	一 幼学問答 告志篇	合本一
一 随得抄録	十一	一 視学一步	二
一 残欠聰誉乃卷湘山移星集	合本一	一 つゆのかこと	一
一 嚶々筆記 ^讀	二	一 続西遊記評 後西遊記評	合本一
一 用捨箱	三	一 重刊平妖伝批評	一
		一 名物筌正誤弁	一
	┌ (28ウ)	一 倭文言玉	一
一 羽床村復讐紀事	一	一 赤城注進状	一
一 赤城偶筆	一	一 介錯古法	一
一 礪つたひ	一	一 朝日廻めぐみ	一
一 水藩聞見録	一	一 おあん物語 おきく物語	合本一
一 千くさの根さし	一		

一都鳥考

一軍用記

一讃岐志

一貞宗朝臣弓馬問答

一元禄年間竹島覚書

一赤城注進録

一奥州はなし

破れ

破れ

破れ
考

破れ
大全

破れ

破れ
状船橋

破れ
千軒

一

三

一

一

一

破れ

破れ

┌ (29才)

三冊

四冊

一冊

一冊

一冊

┌ (29ウ)